【駅すぱあとのお知らせ】
京急バスの近距離定期発売終了について

※主に、管理機能をご利用のお客様向けのご案内です。

通勤費Webをご利用いただきありがとうございます。
駅すぱあと2021年9月第4版（2021年9月3日(金)リリース予定）にて、
京急バス（京浜急行バス）の近距離定期発売終了（2021年8月31日）に対応します。
これに伴い、通勤費Web上で必要な処理についてお知らせいたします。

- **すでに購入済みの近距離定期券について**
  - 9月1日以降も、定期券有効期限内はご利用可能とのことですので
    その場合は明細の払戻や差額支給の処理は不要です。

- **継続更新について**
  - 近距離定期券の明細は、次回の継続更新時に一般定期の金額で更新されます。

- **運賃確認と差額支給更新処理について**
  - 近距離定期の金額を前払いで支給済みだが、実際には一般定期で購入する必要がある
    という場合は、「運賃確認」と「差額支給更新処理」をご活用ください。
  - 3ヶ月定期×2の支給を行われている場合、後半の3ヶ月定期のみ
    明細の購入日が近距離定期の発売終了後であるという場合は、
    後半の3ヶ月定期のみが差額支給の対象となります。
  - 期間処理＞運賃確認　を開き、次の図のように設定してください。



※「駅すぱあとバージョン」の表示が2021年9月第4版以降であることを
確認して実行してください。

○ 「運賃確認開始」ボタンを押して、処理が完了すると
「運賃確認結果画面へ」ボタンから結果を確認できます。
○ 「検索」ボタンを押すと、差額が発生している明細が表示されます。
「CSVダウンロード」を行って、CSVファイル上で詳細を確認してください。



○ **差額支給を行う明細のみ、**画面上で「対象」にチェックを入れ、
差額支給年月を設定し、「差額支給更新処理」ボタンをクリックして完了です。

※「差額支給更新処理」を実行すると、明細データが上書き保存されます。このため、
実行前に、データバックアップを作成していただくことをお勧めします。
※画像はイメージです。

■お問い合わせはこちらまで
株式会社ヴァル研究所　通勤費Web担当　info@val.co.jp